

## 2020年度 学修成果および学修行動の調査結果

北海道文教大学教育開発センター

本調査は、学生の学修成果および学修行動を把握するために、2020年（令和2年）10月に実施されたものである。問はルーブリックの形式であり、あくまで学生の自己評価である。なお、昨年度は後期オリエンテーション時において紙ベースで回答してもらったが、今年度からウェブを用いて 구글フォーム に入力する方法で調査を行った。その結果回収率は下がったが、回答した学生はじっくりと問に答えてくれていると考えられ、学年によるレベルアップの傾向等が昨年より顕著にみられるようになった。なお、回答収集期間は2020年の10月1日～10月29日である。

### 回答者数および回答率

回答数	1年生	2年生	3年生	4年生		回答率	1年生	2年生	3年生	4年生	
国際言語	26	17	26	20	89	国際言語	49.1%	35.4%	48.1%	35.1%	42.0%
健康栄養	65	59	72	62	258	健康栄養	73.0%	57.3%	75.0%	52.5%	63.5%
理学療法	68	45	39	39	191	理学療法	69.4%	52.3%	45.9%	42.4%	52.9%
作業療法	29	17	23	29	98	作業療法	64.4%	56.7%	67.6%	76.3%	66.7%
看護	63	33	30	76	202	看護	51.2%	37.9%	31.3%	80.0%	50.4%
こども発達	49	30	48	31	158	こども発達	63.6%	38.0%	53.9%	36.0%	47.7%
	300	201	238	257	996		61.9%	46.4%	52.4%	52.9%	53.6%

以下に各問の質問項目と集計結果を示す。問1から問14までは質問項目のレベル値の平均を学科別・学年別に表にまとめた。問15と問16は各質問項目の中間値に度数の重みづけをして平均した値を学科別・学年別に表にまとめた。これらは学科別・学年別にグラフ化した。

「入学以来の変化」では、学科別・学年別に区分けした同じ対象の学生群が年次進行にともなってどのように変化したかを示す表を掲載した。例えば2020年度の2年生の、2019年度の1年生時の結果が比較できるようにしている。ただし、留年生については今年度の学年に繰り入れているため年次進行の比較にはなっていないが、少数であるため影響は少ないと考えている。なお、2017年度と2018年度はこの調査がされていないので、空白となっている。来年度、再来年度にかけてこの欄に相当する場所に数値が埋まってゆくはずであるため、あらかじめ欄を用意している。

「各学年の年次推移」では、ある学科の同じ学年の結果がどのように推移しているかを示す表である。対象者は異なるが、学生のレベルや教育効果の年次推移を検証することを目的としている。

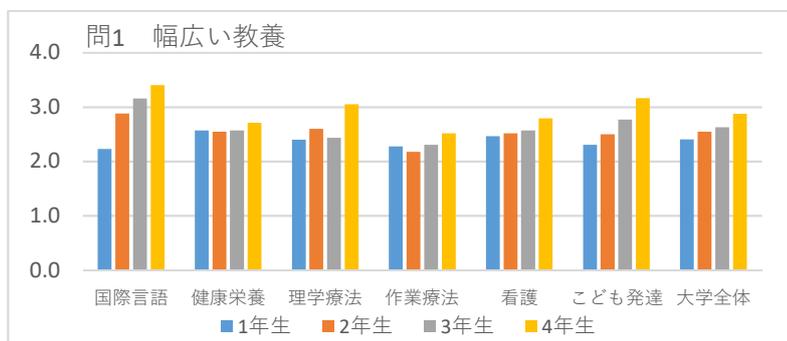
「入学以来の変化」及び「各学年の年次推移」の表中に示したデータバーは、問1から問14が1～5、問15が0～8、問16が0%～100%の範囲で描いている。

各問に対応する各学科のディプロマ・ポリシーを記載し、その達成度が把握できるようにした。

## 問1 幅広い教養

レベル1 自然・社会・文化に関心がない。	レベル2 自然・社会・文化に関心はあるが、それらの知識の修得に取り組んでいない。	レベル3 自然・社会・文化に関心があり、それらの知識の修得に取り組んでいる。	レベル4 左記に加えて、それらの事象の原因や理由を考える習慣がある。	レベル5 左記に加えて、得られた知識を日常生活、社会生活に活用できる。
-------------------------	---	---	---------------------------------------	--

問1	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.231	2.882	3.154	3.400
健康栄養	2.569	2.542	2.569	2.710
理学療法	2.397	2.600	2.436	3.051
作業療法	2.276	2.176	2.304	2.517
看護	2.460	2.515	2.567	2.789
こども発達	2.306	2.500	2.771	3.161
大学全体	2.407	2.542	2.626	2.872



### 【入学以来の変化】

問1	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体	
現2年生	2019年度	2.927	2.588	2.778	2.500	2.467	2.671	2.642
	2020年度	2.882	2.542	2.600	2.176	2.515	2.500	2.542
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.800	2.462	2.616	2.375	2.659	2.855	2.633
	2020年度	3.154	2.569	2.436	2.304	2.567	2.771	2.626
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.808	2.557	2.517	2.750	2.444	2.765	2.593
	2020年度	3.400	2.710	3.051	2.517	2.789	3.161	2.872

### 【各学年の年次推移】

問1	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体	
1年生	2019年度	2.927	2.588	2.778	2.500	2.467	2.671	2.642
	2020年度	2.231	2.569	2.397	2.276	2.460	2.306	2.407
2年生	2019年度	2.800	2.462	2.616	2.375	2.659	2.855	2.633
	2020年度	2.882	2.542	2.600	2.176	2.515	2.500	2.542
3年生	2019年度	2.808	2.557	2.517	2.750	2.444	2.765	2.593
	2020年度	3.154	2.569	2.436	2.304	2.567	2.771	2.626
4年生	2019年度	3.239	2.746	2.506	2.714	2.723	2.940	2.779
	2020年度	3.400	2.710	3.051	2.517	2.789	3.161	2.872

昨年度は1年次の方が2年次よりレベルが高い学科があった（国際言語、健康栄養、理学療法、作業療法）。今年度は高学年次になるにしたがってレベルが高い傾向がみられた。看護学科、理学療法学科では2年次から3年次にかけてレベルが落ち込んでいる。各学年の年次推移では昨年もこれらの学科では3年次におちこんでいる。また、入学以来の変化で看護学科、理学療法学科の昨年3年生の学生は今年度4年生になって回復している。専門科目の学修が忙しく幅広い教養を身につける暇がないのかもしれない。

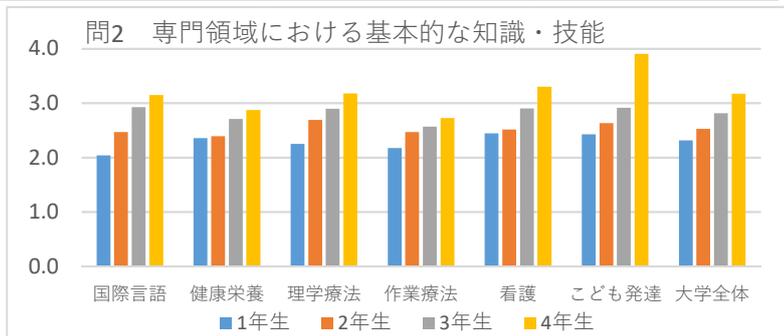
### ○対応するディプロマ・ポリシー

理学療法 DP6【態度】幅広く教養を高める意識と、理学療法学の発展に貢献するという使命感を持っている。

問2 所属する学科の専門領域における基本的な知識・技能

レベル1 専門的な知識・技能にまだ触れる機会がない。	レベル2 専門的な知識・技能に取り組んでいるが理解不足である。	レベル3 専門的な知識・技能の基本はおおむね理解している。	レベル4 専門的な知識・技能を実際の場面でおおむね活用できる。	レベル5 専門的な知識・技能を実際の場面で十分活用し、応用もできる。
-------------------------------	------------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	---------------------------------------

問2	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.038	2.471	2.923	3.150
健康栄養	2.354	2.390	2.708	2.871
理学療法	2.250	2.689	2.897	3.179
作業療法	2.172	2.471	2.565	2.724
看護	2.444	2.515	2.900	3.303
こども発達	2.429	2.633	2.917	3.903
大学全体	2.317	2.527	2.815	3.175



高学年になるにしたがって専門領域における基本的な知識・技能が順調に身についているようである。この傾向は昨年度もそうであるが、1年生の数値が今年度はかなり下がっている。また、入学以来の変化で現2年生は昨年度の1年時からの伸びが小さい。これは、回答方法がWeb方式に変わり「低学年次はレベル1となる項目が多数あると思いますが、自分の状況を客観的にみてありのままを回答してください。」という案内文をしっかりと読んで回答しているためという可能性もある。

○対応するディプロマ・ポリシー

【入学以来の変化】

問2	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度 2.707 2020年度 2.471	2.438 2.390	2.451 2.689	2.469 2.471	2.418 2.515	2.685 2.633	2.507 2.527
現3年生	2018年度 - 2019年度 2.800 2020年度 2.923	- 2.436 2.708	- 2.640 2.897	- 2.438 2.565	- 2.648 2.900	- 2.829 2.917	- 2.629 2.815
現4年生	2017年度 - 2018年度 - 2019年度 2.643 2020年度 3.150	- - 2.720 2.871	- - 2.618 3.179	- - 2.528 2.724	- - 2.727 3.303	- - 2.889 3.903	- - 2.711 3.175

【各学年の年次推移】

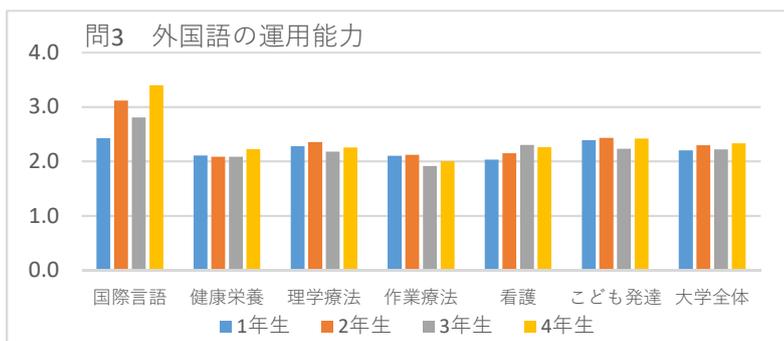
問2	国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度 2.707 2020年度 2.038	2.438 2.354	2.451 2.250	2.469 2.172	2.418 2.444	2.685 2.429	2.507 2.317
2年生	2019年度 2.800 2020年度 2.471	2.436 2.390	2.640 2.689	2.438 2.471	2.648 2.515	2.829 2.633	2.629 2.527
3年生	2019年度 2.643 2020年度 2.923	2.720 2.708	2.618 2.897	2.528 2.565	2.727 2.900	2.889 2.917	2.711 2.815
4年生	2019年度 3.022 2020年度 3.150	2.889 2.871	2.765 3.179	2.917 2.724	3.024 3.303	3.133 3.903	2.950 3.175

- 国際言語 DP4 目指す産業界が求める技能に習熟し、実践の場で活用することができる。
- 健康栄養 DP1-1 【知識・理解度】人々の健康管理や健康の維持・増進、および臨床の場において必要とされる高度な専門知識を体系的に身につける。  
DP1-2 【知識・理解度】科学的根拠に基づいて、人を対象とした適切な栄養指導・教育を行うために必要な知識・技術を身につける。  
DP1-3 【知識・理解度】地域社会の生活習慣病予防・健康増進を展開するために必要な知識・技術を身につける。  
DP1-4 【知識・理解度】特定給食施設において適切なマネジメントを行い、特定多数人に継続して適切に栄養管理された食事を提供するのための知識・技術を身につける。
- 理学療法 DP1 【知識・理解】理学療法を行うための基本的な専門知識・技術を身につけている。
- 作業療法 DP1 作業療法を実践するために必要な基本的知識を身につけている。  
DP3 作業療法評価学・作業療法治療学の基本的技能を身につけている。
- 看護 DP1 看護学の理論や科学的根拠に基づき、人々の健康的な生活を支援するための基礎的知識を獲得することができる。
- こども発達 DP1 卒業までに地域社会と保護者のニーズに応え、保育・教育・子育て支援において、同僚と協力しつつ多様なこどもの実態に即して成長・発達を支援し、保育者、教育者、子育て支援者としての基本的資質を身につけている。  
DP2 こどもの心身の成長・発達についての全般的な理解に加え、乳幼児期のこども、学童期のこども、障がいや有するこどものいずれかについての知識と理解を得ている。

問3 外国語の運用能力（各枠内に記述されたすべてのことにあてはまるかどうかで自己評価して下さい。）

レベル1 ごく簡単な短い文章でも理解できない。 相手がゆっくり、はっきりと話してもやりとりができない。	レベル2 ごく簡単な短い文章が理解できる。 相手がゆっくり、はっきりと話していれば、簡単なやりとりができる	レベル3 短くて簡単なメッセージであれば、要点が理解できる。 日常的な仕事の中で簡単な話し合いができる。 簡単なメモが書ける。	レベル4 標準的な話し方であれば、要点を理解できる。 なじみがある話題であれば、会話に入っている。 身近な話題について、簡単なまとめのある文章が書ける。	レベル5 自分の専門分野の技術的な議論や複雑な文章の主要な内容を理解できる。 母語話者と流暢にやりとりができる。 幅広い話題について、明確で詳細な文章が書ける。
---	---	--	---	---

問3	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.423	3.118	2.808	3.400
健康栄養	2.108	2.085	2.083	2.226
理学療法	2.279	2.356	2.179	2.256
作業療法	2.103	2.118	1.913	2.000
看護	2.032	2.152	2.300	2.263
こども発達	2.388	2.433	2.229	2.419
大学全体	2.203	2.299	2.218	2.331



【入学以来の変化】

問3		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.902	2.340	2.571	2.469	2.380	2.534	2.495
	2020年度	3.118	2.085	2.356	2.118	2.152	2.433	2.299
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.667	2.160	2.291	2.125	2.432	2.386	2.324
	2020年度	2.808	2.083	2.179	1.913	2.300	2.229	2.218
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.000	2.234	2.136	1.914	2.232	2.346	2.256
	2020年度	3.400	2.226	2.256	2.000	2.263	2.419	2.331

【各学年の年次推移】

問3		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.902	2.340	2.571	2.469	2.380	2.534	2.495
	2020年度	2.423	2.108	2.279	2.103	2.032	2.388	2.203
2年生	2019年度	2.667	2.160	2.291	2.125	2.432	2.386	2.324
	2020年度	3.118	2.085	2.356	2.118	2.152	2.433	2.299
3年生	2019年度	3.000	2.234	2.136	1.914	2.232	2.346	2.256
	2020年度	2.808	2.083	2.179	1.913	2.300	2.229	2.218
4年生	2019年度	3.304	2.127	2.086	2.102	2.253	2.244	2.274
	2020年度	3.400	2.226	2.256	2.000	2.263	2.419	2.331

国際言語学科では1年次においても他の学科より外国語の運用能力のレベルが高く、高学年になるほどはさらにレベルが高くなる。看護学科では1年次より2年次にかけてレベルが上がっている。2年次に医療英語が必修科目として配当されていることが関係しているかもしれない。それ以外の学科では横ばいか減少傾向にある。これらの学科で英語の科目が高学年で開講されていないことが関係しているかもしれない。

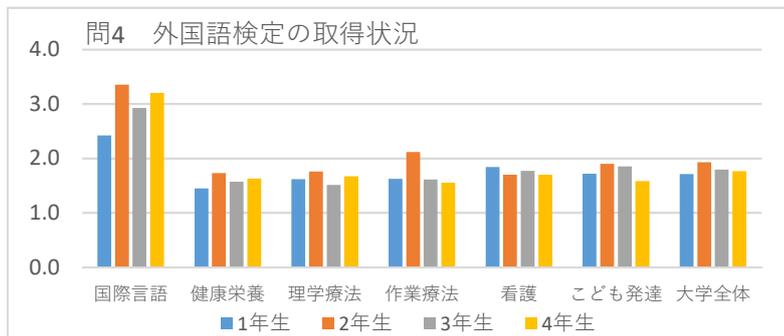
○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP1 英米語コースでは、英語を実践的に運用できる知識とスキルを身につけている。
- DP2 観光・ビジネスコースでは、グローバルに展開する当該業界を理解し、実践に応用可能な知識及び英語の技能を身につけている。

#### 問4 外国語検定の取得状況

レベル1 TOEIC200 未満 または英検4級以下	レベル2 TOEIC300 以上 または英検3級	レベル3 TOEIC400 以上 または英検準2級	レベル4 TOEIC550 以上 または英検2級	レベル5 TOEIC750 以上 または英検準1級以上
----------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

問4	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.423	3.353	2.923	3.200
健康栄養	1.446	1.729	1.569	1.629
理学療法	1.618	1.756	1.513	1.667
作業療法	1.621	2.118	1.609	1.552
看護	1.841	1.697	1.767	1.697
こども発達	1.714	1.900	1.854	1.581
大学全体	1.713	1.925	1.794	1.763



国際言語学科では検定取得の学生が多い。また問3と同様に高学年になるほど国際言語学科で外国語の検定取得のレベルは高くなる。一方、それ以外の学科ではほぼ横ばいである。作業療法学科2年生とこども発達学科2年生で取得レベルが高いが、この学年は昨年度も同様に他の学年より高い。たまたま取得レベルの高い学生が入学したのではないかと考えられる。国際言語学科以外では入学以来の変化はほとんどない。

#### 【入学以来の変化】

問4		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.829	1.737	1.857	2.226	1.900	1.973	1.981
	2020年度	3.353	1.729	1.756	2.118	1.697	1.900	1.925
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.733	1.660	1.640	1.563	1.919	1.825	1.814
	2020年度	2.923	1.569	1.513	1.609	1.767	1.854	1.794
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.926	1.701	1.438	1.457	1.711	1.815	1.727
	2020年度	3.200	1.629	1.667	1.552	1.697	1.581	1.763

#### 【各学年の年次推移】

問4		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.829	1.737	1.857	2.226	1.900	1.973	1.981
	2020年度	2.423	1.446	1.618	1.621	1.841	1.714	1.713
2年生	2019年度	2.733	1.660	1.640	1.563	1.919	1.825	1.814
	2020年度	3.353	1.729	1.756	2.118	1.697	1.900	1.925
3年生	2019年度	2.926	1.701	1.438	1.457	1.711	1.815	1.727
	2020年度	2.923	1.569	1.513	1.609	1.767	1.854	1.794
4年生	2019年度	3.370	1.586	1.620	1.755	1.793	1.646	1.833
	2020年度	3.200	1.629	1.667	1.552	1.697	1.581	1.763

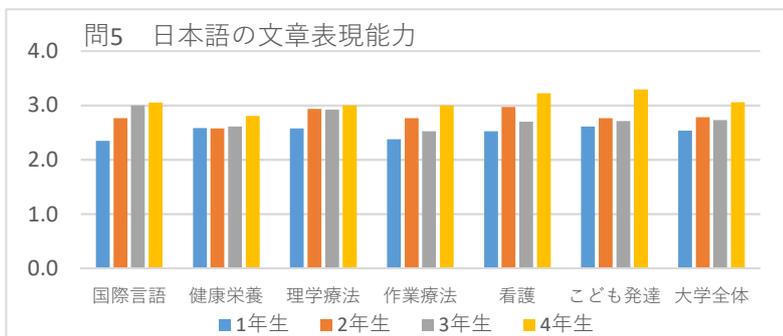
#### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP1 英米語コースでは、英語を実践的に運用できる知識とスキルを身につけている。  
DP2 観光・ビジネスコースでは、グローバルに展開する当該業界を理解し、実践に応用可能な知識及び英語の技能を身につけている。

## 問5 日本語の文章表現能力

レベル1 自分の考えや、レポートの考察を文章で表現することが困難である。	レベル2 自分の考えや、レポートの考察をほぼ文章で表現できるが、明確さと具体性に欠ける。	レベル3 時間をかければ明確かつ詳細な文章や根拠を示すレポートを書くことができる。	レベル4 明確かつ詳細な文章や、根拠を示すレポートを比較的容易に書ける。	レベル5 左記に加えて、課題に関連した説得力のある文章を書ける。
---	---	--	---	-------------------------------------

問5	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.346	2.765	3.000	3.050
健康栄養	2.585	2.576	2.611	2.806
理学療法	2.574	2.933	2.923	3.000
作業療法	2.379	2.765	2.522	3.000
看護	2.524	2.970	2.700	3.224
こども発達	2.612	2.767	2.708	3.290
大学全体	2.533	2.781	2.727	3.058



### 【入学以来の変化】

問5		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.700	2.649	2.725	2.733	2.714	2.863	2.727
	2020年度	2.765	2.576	2.933	2.765	2.970	2.767	2.781
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.933	2.628	2.802	2.774	2.885	2.916	2.810
	2020年度	3.000	2.611	2.923	2.522	2.700	2.708	2.727
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.929	2.698	2.690	2.722	2.837	2.821	2.767
	2020年度	3.050	2.806	3.000	3.000	3.224	3.290	3.058

### 【各学年の年次推移】

問5		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.700	2.649	2.725	2.733	2.714	2.863	2.727
	2020年度	2.346	2.585	2.574	2.379	2.524	2.612	2.533
2年生	2019年度	2.933	2.628	2.802	2.774	2.885	2.916	2.810
	2020年度	2.765	2.576	2.933	2.765	2.970	2.767	2.781
3年生	2019年度	2.929	2.698	2.690	2.722	2.837	2.821	2.767
	2020年度	3.000	2.611	2.923	2.522	2.700	2.708	2.727
4年生	2019年度	3.244	2.947	2.667	2.837	3.060	2.915	2.930
	2020年度	3.050	2.806	3.000	3.000	3.224	3.290	3.058

日本語の文章表現能力のレベルは1年生が低く、1年生から2年生にかけて増加し、最終的に4年生が最も高いという傾向がみられている。ただ、国際言語学科以外は2年生から3年生にかけて減少している学科が多い。

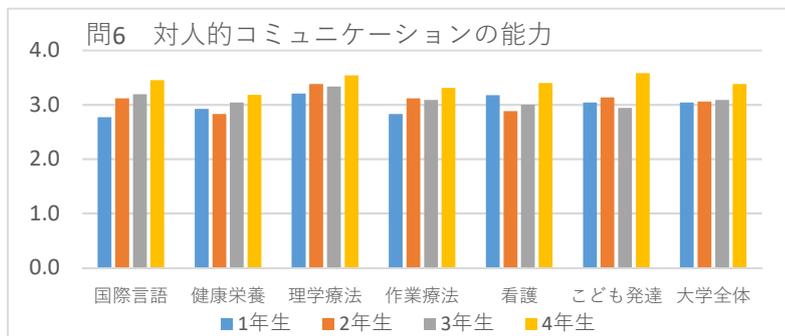
### ○対応するディプロマ・ポリシー

国際言語 DP3 4技能（聴く、話す、読む、書く）の運用能力を高め、実践の場で活用することができる。

## 問6 対人的コミュニケーションの能力

レベル1 他者に自分の意見を伝えるために言葉を選ぶことが困難である。また、相手の言葉の意図が理解できない。	レベル2 伝えたい言葉がやや不確かで誤解されやすい。また、相手の言葉をよく誤解する。	レベル3 言葉を選んで他者に自分の意見を伝えることができ、相手の言葉を理解できる。	レベル4 良く考えられた言葉を選んで他者に自分の意見を正確に伝えることができ、相手の言葉を正確に理解できる	レベル5 左記に加えて、印象的で説得力のある伝えかたができ、相手の意見を総合し発展的な関係を築くことができる。
--	---	--	--	--

問6	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.769	3.118	3.192	3.450
健康栄養	2.923	2.831	3.042	3.177
理学療法	3.206	3.378	3.333	3.538
作業療法	2.828	3.118	3.087	3.310
看護	3.175	2.879	3.000	3.395
こども発達	3.041	3.133	2.938	3.581
大学全体	3.037	3.055	3.084	3.381



国際言語、健康栄養、理学療法、作業療法各学科で高学年ほどレベルが高くなる傾向がみられる。今年度は、看護学科とこども発達学科では2年生から3年生にかけて減少しているが、昨年度はこのような傾向はなかった。4年生ではどの学科もが最も高いレベルになっている。

### 【入学以来の変化】

問6		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.195	3.144	3.110	3.031	3.065	3.137	3.115
	2020年度	3.118	2.831	3.378	3.118	2.879	3.133	3.055
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.400	2.957	3.198	2.844	3.157	3.205	3.123
	2020年度	3.192	3.042	3.333	3.087	3.000	2.938	3.084
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.429	3.085	3.169	3.306	3.141	3.272	3.189
	2020年度	3.450	3.177	3.538	3.310	3.395	3.581	3.381

### 【各学年の年次推移】

問6		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.195	3.144	3.110	3.031	3.065	3.137	3.115
	2020年度	2.769	2.923	3.206	2.828	3.175	3.041	3.037
2年生	2019年度	3.400	2.957	3.198	2.844	3.157	3.205	3.123
	2020年度	3.118	2.831	3.378	3.118	2.879	3.133	3.055
3年生	2019年度	3.429	3.085	3.169	3.306	3.141	3.272	3.189
	2020年度	3.192	3.042	3.333	3.087	3.000	2.938	3.084
4年生	2019年度	3.283	3.194	3.210	3.286	3.373	3.361	3.275
	2020年度	3.450	3.177	3.538	3.310	3.395	3.581	3.381

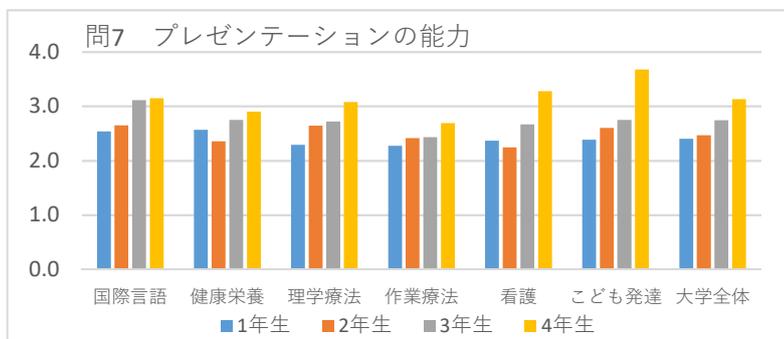
### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP3 4技能（聴く、話す、読む、書く）の運用能力を高め、実践の場で活用することができる。
- 健康栄養 DP2-2【汎用的技能】協働する医療・保健チームの中で適切な活動を行うために、また、対象者の栄養管理、栄養教育を行うために必要なコミュニケーション能力を身につけている。
- 理学療法 DP7【技能・表現】理学療法士としての臨床場面での技能や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。
- 作業療法 DP4 作業療法を実践するために必要な文章力・対人的コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。
- こども発達 DP3 保育者・教育者・子育て支援者として、一人一人のこどもの特徴と発達へのニーズを見きわめ、それに対応できる教育的能力、及び同僚、保護者、地域の人々と交わり、協力関係を形成できる人間的コミュニケーション能力を獲得する。

## 問7 プレゼンテーションの能力

レベル1 プレゼンテーション資料の作成方法や発表方法がわからない。	レベル2 プレゼンテーション資料の作成はできるが、発表方法に自信がない。	レベル3 プレゼンテーション資料の作成ができ、発表をひととおり行うことができる。	レベル4 左記に加えて、聞き手が理解しやすい説明や工夫を行うことができる。	レベル5 左記に加えて、質疑応答を適切に行うことができる。
--------------------------------------	---	---	--	----------------------------------

問7	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.538	2.647	3.115	3.150
健康栄養	2.569	2.356	2.750	2.903
理学療法	2.294	2.644	2.718	3.077
作業療法	2.276	2.412	2.435	2.690
看護	2.365	2.242	2.667	3.276
こども発達	2.388	2.600	2.750	3.677
大学全体	2.403	2.468	2.744	3.128



### 【入学以来の変化】

問7		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.829	2.691	2.637	2.613	2.326	2.699	2.609
	2020年度	2.647	2.356	2.644	2.412	2.242	2.600	2.468
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.000	2.457	2.465	2.375	2.876	3.024	2.696
	2020年度	3.115	2.750	2.718	2.435	2.667	2.750	2.744
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.222	2.692	2.614	2.750	2.778	2.951	2.781
	2020年度	3.150	2.903	3.077	2.690	3.276	3.677	3.128

### 【各学年の年次推移】

問7		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.829	2.691	2.637	2.613	2.326	2.699	2.609
	2020年度	2.538	2.569	2.294	2.276	2.365	2.388	2.403
2年生	2019年度	3.000	2.457	2.465	2.375	2.876	3.024	2.696
	2020年度	2.647	2.356	2.644	2.412	2.242	2.600	2.468
3年生	2019年度	3.222	2.692	2.614	2.750	2.778	2.951	2.781
	2020年度	3.115	2.750	2.718	2.435	2.667	2.750	2.744
4年生	2019年度	3.239	2.800	2.889	2.714	3.084	3.012	2.935
	2020年度	3.150	2.903	3.077	2.690	3.276	3.677	3.128

どの学科も学年が進むにつれてレベルは高くなっているようだが、一部の学科の4年生でレベル3に達していない。プレゼンテーションに自信がない学生の割合が一定数いるようだ。この傾向は昨年と変わらないが、看護学科とこども発達学科では4年生の学生は昨年よりも大幅にレベルアップしている。

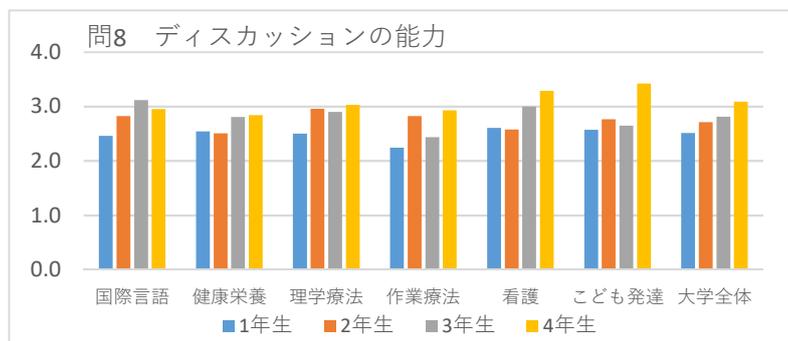
### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 理学療法 DP7【技能・表現】理学療法士としての臨床場面での技能や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。
- 作業療法 DP4 作業療法を实践するために必要な文章力・対人的コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。

## 問8 ディスカッションの能力

レベル1 自分の意見や考察がなかなかまとめられない。	レベル2 自分の意見や考察を説明できるが、他者との質疑応答ができない。	レベル3 自分の意見を持ち、適切に他者とディスカッションを行うことができる	レベル4 左記に加えて、ディスカッションの内容を正確かつ的確に要約できる	レベル5 左記に加えて、新しい発想や建設的な意見を編み出すことができる
-------------------------------	--	--	---	--

問8	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.462	2.824	3.115	2.950
健康栄養	2.538	2.508	2.806	2.839
理学療法	2.500	2.956	2.897	3.026
作業療法	2.241	2.824	2.435	2.931
看護	2.603	2.576	3.000	3.289
こども発達	2.571	2.767	2.646	3.419
大学全体	2.513	2.711	2.811	3.089



おおむね高学年になるほど、レベルが高くなっている。なお、作業療法学科の現3年生は現2年生と比較してディスカッション能力の自己評価レベルが低い傾向は昨年度と変わらない。

### 【入学以来の変化】

問8		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.805	2.835	2.813	2.875	2.587	2.836	2.777
	2020年度	2.824	2.508	2.956	2.824	2.576	2.767	2.711
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.800	2.667	2.907	2.500	2.977	2.964	2.840
	2020年度	3.115	2.806	2.897	2.435	3.000	2.646	2.811
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.704	2.785	2.787	2.861	2.869	2.825	2.813
	2020年度	2.950	2.839	3.026	2.931	3.289	3.419	3.089

### 【各学年の年次推移】

問8		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.805	2.835	2.813	2.875	2.587	2.836	2.777
	2020年度	2.462	2.538	2.500	2.241	2.603	2.571	2.513
2年生	2019年度	2.800	2.667	2.907	2.500	2.977	2.964	2.840
	2020年度	2.824	2.508	2.956	2.824	2.576	2.767	2.711
3年生	2019年度	2.704	2.785	2.787	2.861	2.869	2.825	2.813
	2020年度	3.115	2.806	2.897	2.435	3.000	2.646	2.811
4年生	2019年度	3.109	2.800	2.877	2.939	3.265	3.037	2.979
	2020年度	2.950	2.839	3.026	2.931	3.289	3.419	3.089

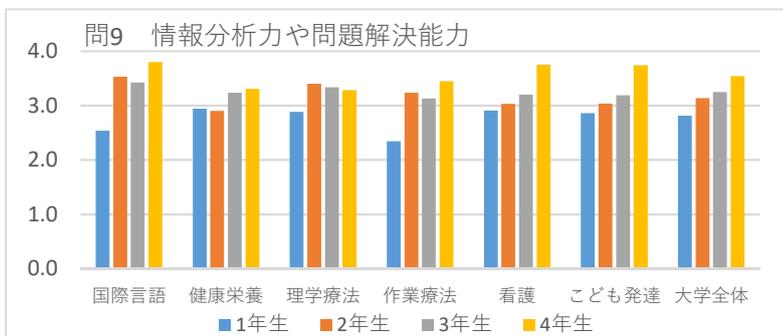
### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 理学療法 DP7【技能・表現】理学療法士としての臨床場面での技能や研究におけるコミュニケーション能力を身につけている。  
 作業療法 DP4 作業療法を実践するために必要な文章力・対人的コミュニケーションの技能・プレゼンテーションとディスカッションの基本的技能を身につけている。

### 問9 情報分析力や問題解決能力

レベル1 問題点を解決するための情報を収集・整理する方法がわからない。	レベル2 問題点を解決するための情報を収集・整理する方法はわかるが、情報を分析する方法がわからない。	レベル3 問題点を解決するための情報を収集・整理・分析できるが、解決法を示すことができない。	レベル4 問題点を解決するための情報を収集・整理・分析し、一般的な解決法を示すことができる。	レベル5 問題点を解決するための情報を収集・整理・分析した結果から、新しい解決法を示すことができる。
--	---	---	---	---

問9	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.538	3.529	3.423	3.800
健康栄養	2.938	2.898	3.236	3.306
理学療法	2.882	3.400	3.333	3.282
作業療法	2.345	3.235	3.130	3.448
看護	2.905	3.030	3.200	3.750
こども発達	2.857	3.033	3.188	3.742
大学全体	2.813	3.134	3.248	3.541



おおむねどの学科も高学年になるにつれて確実にレベルが高くなっている。国際言語学科、理学療法学科、作業療法学科は1年生から2年生にかけて伸びが大きく、看護学科とこども発達学科は3年生から4年生にかけて伸びが大きい。

#### 【入学以来の変化】

問9		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.125	3.146	3.077	2.969	2.967	3.194	3.085
	2020年度	3.529	2.898	3.400	3.235	3.030	3.033	3.134
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.233	3.064	3.337	2.969	3.258	3.265	3.208
	2020年度	3.423	3.236	3.333	3.130	3.200	3.188	3.248
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.333	3.075	3.124	3.278	3.455	3.375	3.258
	2020年度	3.800	3.306	3.282	3.448	3.750	3.742	3.541

#### 【各学年の年次推移】

問9		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.125	3.146	3.077	2.969	2.967	3.194	3.085
	2020年度	2.538	2.938	2.882	2.345	2.905	2.857	2.813
2年生	2019年度	3.233	3.064	3.337	2.969	3.258	3.265	3.208
	2020年度	3.529	2.898	3.400	3.235	3.030	3.033	3.134
3年生	2019年度	3.333	3.075	3.124	3.278	3.455	3.375	3.258
	2020年度	3.423	3.236	3.333	3.130	3.200	3.188	3.248
4年生	2019年度	3.356	3.311	3.296	3.327	3.687	3.159	3.354
	2020年度	3.800	3.306	3.282	3.448	3.750	3.742	3.541

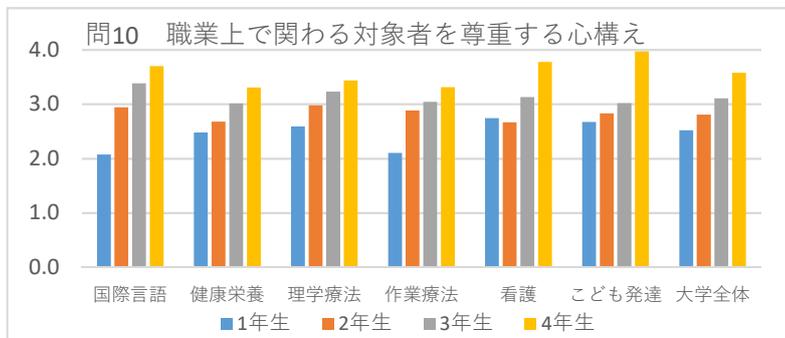
#### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP7 問題解決のために必要な情報を収集分析し、適切な判断を主体的に下すことができる。
- 健康栄養 DP2-1【汎用的技能】学んだ知識とその理解を基盤として、健康・栄養に関する問題について適切に情報を収集し、科学的に分析・検証することができる。  
DP4【学習経験・思考力】課題発見、解決を通して、科学的根拠を持ち、適切な評価・判定をする能力を持つことができる。
- 理学療法 DP3【思考・判断】理学療法学における課題を論理的に探求する能力を身につけている。
- 作業療法 DP6 根拠に基づく作業療法（EBOT）の実践のために、問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理し、論理的な解決法を見いだせる。
- 看護 DP4 科学的に思考し、創造的に問題や課題を探究し解決することができる。
- こども発達 DP5 主体的・探求的な学習を通じて、変化する社会の中で、教育に求められるニーズに的確に対応し、より適切な保育・教育のあり方を考え続けることのできる基礎力を修得している。

### 問10 職業上で関わる対象者を尊重する心構え

レベル1 対象者が置かれている状況の理解、気持ちの汲み取りについての知識がない。	レベル2 対象者が置かれている状況を理解し、気持ちの汲み取りを行うための知識を学んでいるが、まだよく理解していない。	レベル3 対象者が置かれている状況を理解し、気持ちの汲み取りを行うための知識をひととおり得た。	レベル4 実際の場面で対象者が置かれている状況を理解し、気持ちを汲み取ることがおおむねできる。	レベル5 実際の場面で対象者の状況を理解し、気持ちを汲み取ることが十分できる。
---	---	--	--	--

問10	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.077	2.941	3.385	3.700
健康栄養	2.477	2.678	3.014	3.306
理学療法	2.588	2.978	3.231	3.436
作業療法	2.103	2.882	3.043	3.310
看護	2.746	2.667	3.133	3.776
こども発達	2.673	2.833	3.021	3.968
大学全体	2.520	2.806	3.109	3.576



どの学科も高学年になるにつれてレベルが確実に高くなっている。

#### 【入学以来の変化】

問10		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.049	3.106	3.133	2.839	2.856	3.181	3.045
	2020年度	2.941	2.678	2.978	2.882	2.667	2.833	2.806
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.300	3.043	3.314	3.097	3.295	3.241	3.216
	2020年度	3.385	3.014	3.231	3.043	3.133	3.021	3.109
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.370	3.121	3.258	3.556	3.535	3.506	3.364
	2020年度	3.700	3.306	3.436	3.310	3.776	3.968	3.576

#### 【各学年の年次推移】

問10		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.049	3.106	3.133	2.839	2.856	3.181	3.045
	2020年度	2.077	2.477	2.588	2.103	2.746	2.673	2.520
2年生	2019年度	3.300	3.043	3.314	3.097	3.295	3.241	3.216
	2020年度	2.941	2.678	2.978	2.882	2.667	2.833	2.806
3年生	2019年度	3.370	3.121	3.258	3.556	3.535	3.506	3.364
	2020年度	3.385	3.014	3.231	3.043	3.133	3.021	3.109
4年生	2019年度	3.477	3.489	3.519	3.571	3.889	3.542	3.580
	2020年度	3.700	3.306	3.436	3.310	3.776	3.968	3.576

#### ○対応するディプロマ・ポリシー

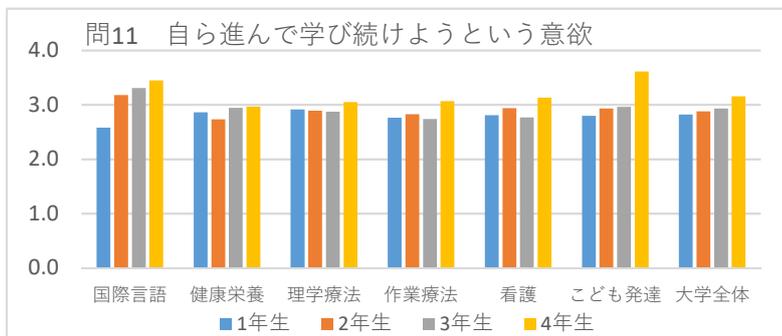
理学療法 DP4【関心・意欲】対象者に配慮しながら理学療法士として主体的に行動できる。

作業療法 DP5 作業療法理論に基づき、生活行為の向上について、対象者の自律性と個性を尊重できる。

### 問11 自ら進んで学び続けようという意欲

レベル1 授業や与えられた課題についても取り組めない。または取り組む自信がない。	レベル2 授業や与えられた課題について、受け身であり、自分からは取り組めない。	レベル3 授業や与えられた課題について、関心をもって取り組むことができる。	レベル4 授業や与えられた課題に関連した発展的テーマを自ら調べることができる。	レベル5 左記に加えて、自分が問題意識をもっているテーマについて調べている。
---	--	--	--	---

問11	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.577	3.176	3.308	3.450
健康栄養	2.862	2.729	2.944	2.968
理学療法	2.912	2.889	2.872	3.051
作業療法	2.759	2.824	2.739	3.069
看護	2.810	2.939	2.767	3.132
こども発達	2.796	2.933	2.958	3.613
大学全体	2.817	2.876	2.933	3.156



#### 【入学以来の変化】

問11		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.049	3.052	2.934	2.645	2.902	3.041	2.962
	2020年度	3.176	2.729	2.889	2.824	2.939	2.933	2.876
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.900	2.777	2.907	2.656	2.944	3.024	2.889
	2020年度	3.308	2.944	2.872	2.739	2.767	2.958	2.933
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.036	2.811	2.809	3.056	2.758	3.222	2.909
	2020年度	3.450	2.968	3.051	3.069	3.132	3.613	3.156

#### 【各学年の年次推移】

問11		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.049	3.052	2.934	2.645	2.902	3.041	2.962
	2020年度	2.577	2.862	2.912	2.759	2.810	2.796	2.817
2年生	2019年度	2.900	2.777	2.907	2.656	2.944	3.024	2.889
	2020年度	3.176	2.729	2.889	2.824	2.939	2.933	2.876
3年生	2019年度	3.036	2.811	2.809	3.056	2.758	3.222	2.909
	2020年度	3.308	2.944	2.872	2.739	2.767	2.958	2.933
4年生	2019年度	3.370	3.052	2.951	3.020	3.048	3.157	3.080
	2020年度	3.450	2.968	3.051	3.069	3.132	3.613	3.156

国際言語学科では学年があがるにつれてモチベーションが高くなっているが、国際言語学科以外では1年から3年まで大きな変化がない。なお、入学以来の変化では作業療法学科以外で現4年生が昨年度の3年時に比べてモチベーションが高くなっている（こども発達学科と国際言語学科で顕著）。なお、昨年は1年次では比較的高いレベルであったが、今年度はそのようなことはなかった。

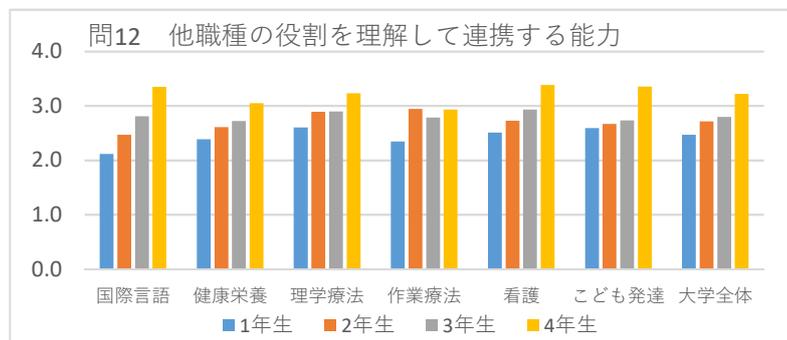
#### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 健康栄養 DP3-2【態度・志向力】学問は、常に発展途上であり、自らに欠けている点を自覚して、他者から謙虚に学ぶ姿勢を持つことができる。
- 理学療法 DP2【知識・理解】理学療法学やリハビリテーション医学の進歩に対応できる能力を身につけている。
- 作業療法 DP2 作業療法学を考究し発展させるために必要な基本的知識を身につけている。
- 看護 DP3 人々の健康増進に関心をもち、主体的に学習を継続し、自己成長につなげることができる。
- こども発達 DP4 今日の保育・教育・子育て支援をめぐる諸条件のもとで、より良い教育環境及び教育実践を実現するために、不断に学び、深く思慮し、適切に判断し、実行しようとする意欲・態度を身につけている。

問12 他職種への役割を理解して連携する能力。

レベル1 自分が目指す職種以外の職種についてはその役割がわからない。	レベル2 自分が目指す職種と連携する他職種の役割は知っているが、連携する内容がわからない。	レベル3 自分が目指す職種と連携する他職種の役割や、連携する内容をひととおり知っている。	レベル4 実際の場面で他職種の人とひと通りの連携ができる。	レベル5 実際の場面で他職種の人と連携して目的を成し遂げることができる。
---------------------------------------	--	---	----------------------------------	---

問12	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.115	2.471	2.808	3.350
健康栄養	2.385	2.610	2.722	3.048
理学療法	2.603	2.889	2.897	3.231
作業療法	2.345	2.941	2.783	2.931
看護	2.508	2.727	2.933	3.382
こども発達	2.592	2.667	2.729	3.355
大学全体	2.467	2.716	2.794	3.222



どの学科も高学年になるにつれて他職種の役割への理解のレベルが高くなっている。また、入学以来の変化では国際言語、健康栄養、理学療法、看護、こども発達各学科の現4年生は昨年度の3年時に比べてレベルがかなり高くなっている。各学年の年次推移では、作業療法学科の現4年生は昨年度の4年生と比べて落ち込んでいる。

【入学以来の変化】

問12		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	2.756	2.688	2.835	2.781	2.554	2.781	2.720
	2020年度	2.471	2.610	2.889	2.941	2.727	2.667	2.716
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.867	2.656	2.814	2.813	2.898	2.928	2.823
	2020年度	2.808	2.722	2.897	2.783	2.933	2.729	2.794
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.107	2.757	2.910	3.083	2.980	3.160	2.961
	2020年度	3.350	3.048	3.231	2.931	3.382	3.355	3.222

【各学年の年次推移】

問12		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	2.756	2.688	2.835	2.781	2.554	2.781	2.720
	2020年度	2.115	2.385	2.603	2.345	2.508	2.592	2.467
2年生	2019年度	2.867	2.656	2.814	2.813	2.898	2.928	2.823
	2020年度	2.471	2.610	2.889	2.941	2.727	2.667	2.716
3年生	2019年度	3.107	2.757	2.910	3.083	2.980	3.160	2.961
	2020年度	2.808	2.722	2.897	2.783	2.933	2.729	2.794
4年生	2019年度	3.261	3.185	3.111	3.245	3.415	3.157	3.221
	2020年度	3.350	3.048	3.231	2.931	3.382	3.355	3.222

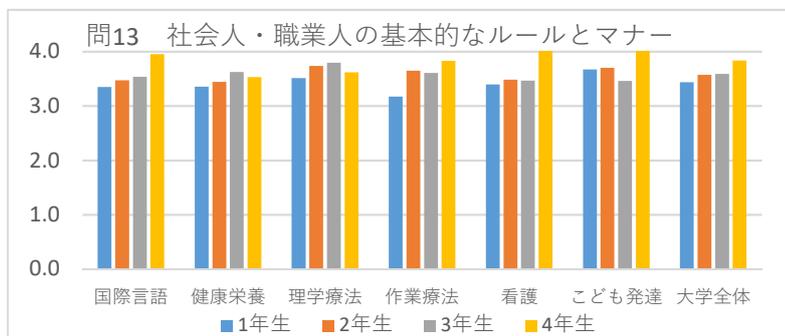
○対応するディプロマ・ポリシー

- 健康栄養 DP2-3【汎用的技能】組織における管理栄養士設置部門や給食の運営に関する部署を統括・管理するためのマネジメント能力とチームを率いるリーダーシップを持っている。
- 理学療法 DP5【関心・意欲】医療に関わる他の職種の役割を理解し、協力関係を築くことができる。
- 看護 DP2 人々の健康課題を解決するための柔軟な思考力と大局的な判断力をもち、協働しながら援助を実践することができる。

### 問13 社会人・職業人としての基本的なルールとマナー

レベル1 社会人としてのルール、マナー、礼儀などがわからない。もしくは、守りたくない	レベル2 社会人としてのルール、マナー、礼儀は知っているが、なかなか守れない。	レベル3 社会人としてのルール、マナー、礼儀を、表面的にはあるが最低限守ることができる。	レベル4 社会人としてのルール、マナー、礼儀の意義を理解して守ることができる。	レベル5 社会人としてのルール、マナー、礼儀の意義を理解し、初めての場面でも適切な行動ができる。
---	--	---	--	---

問13	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	3.346	3.471	3.538	3.950
健康栄養	3.354	3.441	3.625	3.532
理学療法	3.515	3.733	3.795	3.615
作業療法	3.172	3.647	3.609	3.828
看護	3.397	3.485	3.467	4.079
こども発達	3.673	3.700	3.458	4.065
大学全体	3.433	3.572	3.588	3.837



おおむね、高学年ほどレベルが高くなっている。低学年次から基本的なルールとマナーは身につけているようである。

#### 【入学以来の変化】

問13		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.683	3.577	3.791	3.313	3.609	3.699	3.641
	2020年度	3.471	3.441	3.733	3.647	3.485	3.700	3.572
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.367	3.532	3.535	3.531	3.705	3.639	3.579
	2020年度	3.538	3.625	3.795	3.609	3.467	3.458	3.588
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.786	3.439	3.596	3.861	3.786	3.630	3.640
	2020年度	3.950	3.532	3.615	3.828	4.079	4.065	3.837

#### 【各学年の年次推移】

問13		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.683	3.577	3.791	3.313	3.609	3.699	3.641
	2020年度	3.346	3.354	3.515	3.172	3.397	3.673	3.433
2年生	2019年度	3.367	3.532	3.535	3.531	3.705	3.639	3.579
	2020年度	3.471	3.441	3.733	3.647	3.485	3.700	3.572
3年生	2019年度	3.786	3.439	3.596	3.861	3.786	3.630	3.640
	2020年度	3.538	3.625	3.795	3.609	3.467	3.458	3.588
4年生	2019年度	3.565	3.696	3.667	3.833	3.988	3.683	3.741
	2020年度	3.950	3.532	3.615	3.828	4.079	4.065	3.837

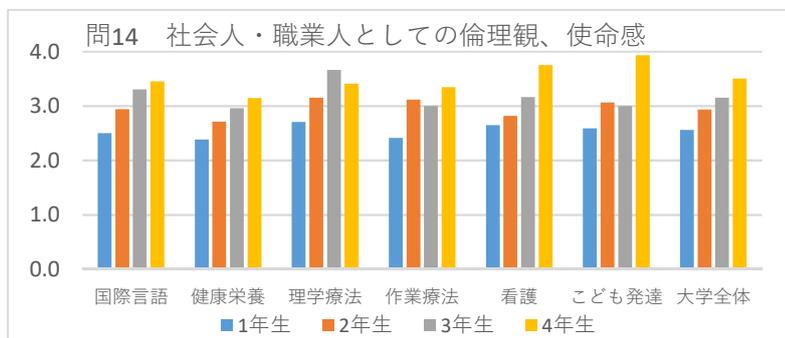
#### ○対応するディプロマ・ポリシー

- 国際言語 DP5 グローバル社会に通用するルールとマナーを身につけ、学びの成果を社会人生活の中で活かして行こうとする。
- 健康栄養 DP3-1【態度・志向力】社会の一員であるという自覚をもって自己管理を行い、何事にも率先し、精一杯努力して取り組むことができる。

### 問14 社会人・職業人としての倫理観、使命感

レベル1 社会人・職業人としての倫理観や使命感についてまだ取り組む機会がない。	レベル2 社会人・職業人としての倫理観や使命感の理解に取り組んでいるが、まだよくわからない。	レベル3 社会人・職業人としての倫理観や使命感の基本が理解できる。	レベル4 実際の場面で倫理観や使命感にもとづいた行動がおおむねできる。	レベル5 実際の場面で倫理観や使命感にもとづいた行動が常にできる。
--	---	--------------------------------------	--	--------------------------------------

問14	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	2.500	2.941	3.308	3.450
健康栄養	2.385	2.712	2.958	3.145
理学療法	2.706	3.156	3.667	3.410
作業療法	2.414	3.118	3.000	3.345
看護	2.651	2.818	3.167	3.750
こども発達	2.592	3.067	3.000	3.935
大学全体	2.560	2.935	3.151	3.506



#### 【入学以来の変化】

問14		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.275	3.063	3.188	3.129	2.956	2.875	3.058
	2020年度	2.941	2.712	3.156	3.118	2.818	3.067	2.935
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.966	3.067	3.171	3.258	3.356	3.305	3.207
	2020年度	3.308	2.958	3.667	3.000	3.167	3.000	3.151
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.444	3.028	3.218	3.686	3.485	3.316	3.303
	2020年度	3.450	3.145	3.410	3.345	3.750	3.935	3.506

#### 【各学年の年次推移】

問14		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.275	3.063	3.188	3.129	2.956	2.875	3.058
	2020年度	2.500	2.385	2.706	2.414	2.651	2.592	2.560
2年生	2019年度	2.966	3.067	3.171	3.258	3.356	3.305	3.207
	2020年度	2.941	2.712	3.156	3.118	2.818	3.067	2.935
3年生	2019年度	3.444	3.028	3.218	3.686	3.485	3.316	3.303
	2020年度	3.308	2.958	3.667	3.000	3.167	3.000	3.151
4年生	2019年度	3.511	3.500	3.405	3.604	3.654	3.420	3.509
	2020年度	3.450	3.145	3.410	3.345	3.750	3.935	3.506

年次が進むにつれて社会人・職業人としての倫理観、使命感のレベルは上がっている。この傾向は昨年度より顕著にみられた。今年度はじっくりと問に答えてくれていると考えられる。

#### ○対応するディプロマ・ポリシー

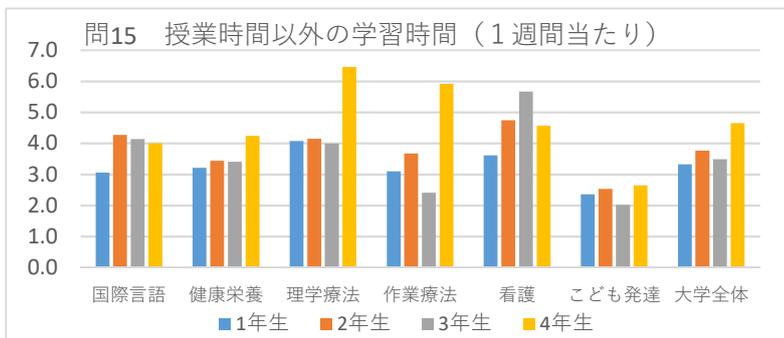
- 国際言語 DP6 日常生活で適切な道徳観、倫理観を持ち、主体的に行動する。
- 健康栄養 DP3-3【態度・志向力】人々の健康の保持・増進に貢献する自覚と意欲をもち、積極的に行動し、必要な情報を発信することができる。
- 理学療法 DP6【態度】幅広く教養を高める意識と、理学療法学の発展に貢献するという使命感を持っている。

問 15 授業時間以外で学習した時間（1週間あたり）を教えてください。ただし、直近に終了した授業時期での授業に関連した学習時間とし、休みの期間を除きます。

① 全くない	② 週1時間未 満	③ 週1時間～ 3時間未 満	④ 週3時間～ 5時間未 満	⑤ 週5時間～ 7時間未 満	⑥ 週7時間～ 9時間未 満	⑦ 週9時間～ 10時間未 満	⑧ 週10時間以 上
-----------	-----------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	--------------------------	------------------

問15	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	3.06	4.26	4.13	4.00
健康栄養	3.22	3.44	3.41	4.23
理学療法	4.07	4.14	3.99	6.46
作業療法	3.10	3.68	2.41	5.91
看護	3.61	4.74	5.67	4.57
こども発達	2.36	2.53	2.02	2.65
大学全体	3.33	3.77	3.49	4.65

(単位は時間)



### 【入学以来の変化】

問15		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	3.671	2.700	3.286	2.781	2.918	2.226	2.892
	2020年度	4.265	3.441	4.144	3.676	4.742	2.533	3.766
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	2.500	2.793	2.797	2.375	3.084	2.386	2.721
	2020年度	4.135	3.410	3.987	2.413	5.667	2.021	3.492
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	3.161	2.065	2.275	2.625	4.854	2.457	2.923
	2020年度	4.000	4.234	6.462	5.914	4.566	2.645	4.650

### 【各学年の年次推移】

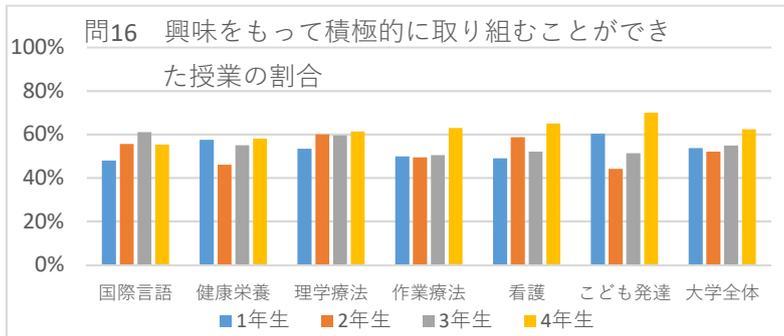
問15		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	3.671	2.700	3.286	2.781	2.918	2.226	2.892
	2020年度	3.058	3.215	4.074	3.103	3.611	2.357	3.328
2年生	2019年度	2.500	2.793	2.797	2.375	3.084	2.386	2.721
	2020年度	4.265	3.441	4.144	3.676	4.742	2.533	3.766
3年生	2019年度	3.161	2.065	2.275	2.625	4.854	2.457	2.923
	2020年度	4.135	3.410	3.987	2.413	5.667	2.021	3.492
4年生	2019年度	3.674	3.430	3.525	2.816	5.012	1.392	3.327
	2020年度	4.000	4.234	6.462	5.914	4.566	2.645	4.650

1週間あたりに授業時間以外で学習した時間は大学全体の平均は3.8時間で、昨年度のほぼ3.0時間から増加した。入学以来の変化では看護学科の現3年生は昨年の2年次に比べて、また、健康栄養、理学療法、作業療法各学科の現4年生は昨年の3年次に比べて学習時間が倍増している。コロナ禍により学外実習が学内演習に切り替えられた影響もあるかもしれないので、コロナ禍が収束したのちにどうなるか注目される。作業療法学科の3年生、こども発達学科の学生が2時間代であり低い水準である。

問16 直近に終了した授業時期で、授業の内容に興味をもって積極的に取り組むことができた授業の割合はどれくらいでしたか。

① 10%未満	② 10%以上 20%未満	③ 20%以上 30%未満	④ 30%以上 40%未満	⑤ 40%以上 50%未満	⑥ 50%以上 60%未満	⑦ 60%以上 80%未満	⑧ 80%以上 90%未満	⑨ 90%以上
------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	---------------------	------------

問16	1年生	2年生	3年生	4年生
国際言語	47.9%	55.6%	61.0%	55.3%
健康栄養	57.5%	46.0%	55.0%	58.1%
理学療法	53.4%	60.0%	59.5%	61.3%
作業療法	49.8%	49.4%	50.4%	62.9%
看護	49.0%	58.6%	52.0%	65.0%
こども発達	60.3%	44.2%	51.4%	70.0%
大学全体	53.7%	52.0%	54.8%	62.4%



#### 【入学以来の変化】

問16		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
現2年生	2019年度	52.0%	51.5%	51.3%	46.9%	49.9%	57.9%	51.9%
	2020年度	55.6%	46.0%	60.0%	49.4%	58.6%	44.2%	52.0%
現3年生	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	47.8%	48.2%	52.2%	44.7%	48.5%	52.8%	49.7%
	2020年度	61.0%	55.0%	59.5%	50.4%	52.0%	51.4%	54.8%
現4年生	2017年度	-	-	-	-	-	-	-
	2018年度	-	-	-	-	-	-	-
	2019年度	43.1%	45.2%	51.1%	48.1%	51.7%	53.3%	49.5%
	2020年度	55.3%	58.1%	61.3%	62.9%	65.0%	70.0%	62.4%

#### 【各学年の年次推移】

問16		国際言語	健康栄養	理学療法	作業療法	看護	こども発達	大学全体
1年生	2019年度	52.0%	51.5%	51.3%	46.9%	49.9%	57.9%	51.9%
	2020年度	47.9%	57.5%	53.4%	49.8%	49.0%	60.3%	53.7%
2年生	2019年度	47.8%	48.2%	52.2%	44.7%	48.5%	52.8%	49.7%
	2020年度	55.6%	46.0%	60.0%	49.4%	58.6%	44.2%	52.0%
3年生	2019年度	43.1%	45.2%	51.1%	48.1%	51.7%	53.3%	49.5%
	2020年度	61.0%	55.0%	59.5%	50.4%	52.0%	51.4%	54.8%
4年生	2019年度	45.9%	53.0%	52.8%	52.6%	57.0%	51.0%	52.6%
	2020年度	55.3%	58.1%	61.3%	62.9%	65.0%	70.0%	62.4%

大学全体の平均は56%で、昨年度の51%から増加した。